

第 3 2 回 和歌山県中学校秋季陸上競技大会

1. 主 催 和歌山陸上競技協会、和歌山県中学校体育連盟、和歌山県教育委員会
2. 日 時 平成30年10月 6日(土) 9時開始
3. 場 所 田辺スポーツパーク陸上競技場
田辺市上の山一丁目 23-1-1 TEL0739-25-2531
4. 種 目 男子種目 (19 種目)
1年・・・100m、200m、400m、800m、1500m、走幅跳
2年・・・100m、200m、400m、800m、3000m、走幅跳
共通・・・110mH、4×100mR、走高跳、棒高跳、三段跳、砲丸投(5kg)、円盤投(1.5kg)
女子種目 (14 種目)
1年・・・100m、200m、800m、走幅跳
2年・・・100m、200m、800m、走幅跳
共通・・・1500m、100mH、4×100mR、走高跳、砲丸投(2.72kg)、円盤投(1kg)
5. 参加費格 中体連陸上競技登録競技者であること。
6. 参加制限 各郡市より1種目3名
(各学校1種目に2名、詳しくは郡市専門委員長会で打ち合わせ)
1人1種目(リレーは除く)
7. 参加料 1種目 500円 リレー 800円
8. 申込方法 (1) インターネットにより下記アドレスにて申し込む。
① アドレス: <http://www.athleteranking.com/>
② 申込締切日 9月29日(土) 17時厳守
③ 問合せ先 東海南中学校 宮下 敦郎 TEL.073-487-0151
(2) 選手一覧表(エントリー終了後、コンピューターで印刷)を下記まで
付してください。申込締切日10月 3日(水) 厳守
〒641-0001 和歌山市杭ノ瀬 116 TEL. 073-471-0451
東和中学校 雑賀 秀和 宛
9. 表 彰 (1) 1位~3位に賞状を授与する。
(2) 学校対抗男子総合・女子総合に盾を授与する。

選手注意事項

ア、競技規則について

本大会は、平成30年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項によって実施する。
但し、競技規則第162条5は適用しない。

イ、練習について

練習は指示された場所・時間で行う、ただし投擲の練習は試合直前に係員の指示により現場で行う。

ウ、招集について

①招集場所(バックストレート外側)

②招集は、本人がナンバーカード及びスパイクの確認を受けた後、係員の指示に従って入場する。

③招集完了時刻

トラック競技……30分前に開始し20分前に終了する。

フィールド競技……50分前に開始し40分前に終了する。

※招集完了時刻に遅れた選手は、当競技には出場できない。

④リレーの招集は、走者全員が集合すること。

エ、ナンバーカードについて

胸と背に20×25 cm程度の布に字幅2cm位のものをつける。但し、走幅跳、三段跳、走高跳、棒高跳の選手はどちらか1ヶ所でよい。

オ、競技の番組編成について

決勝のラウンドに進むプラスアルファの決定で、同記録の場合は抽選する。

カ、トラック競技について

①800mまでの種目は8名ずつ3組とし、2着まで予選通過とし、さらに予選全組を通じ上位記録2名を決勝に進出させる。

②1500m・3000mは予選を行わない。

③選手はその競技をする者以外トラック内並びにフィールド内に立ち入ることはできない。(応援者も同様である)

④短距離走では、競技者の安全のため、決勝線通過後も自分の割り当てられた走路(曲線路)を走ること。

⑤決勝におけるレーンは全レーン使用することを原則とする。但し、欠場者のレーンは空けておく。

⑥リレーに出場する各走者は、同一色のユニフォームでなければならない。

⑦リレーのオーダー票は、招集開始時刻60分前までに各チーム1枚ずつに、校名・ナンバーカード・走る順番・氏名(ふりがな)を記入しに招集所へ行くこと。決勝に進出した時も再記入する。

⑧スタートは1回目の不正出発者が失格となる。

キ、フィールド競技について

①バーのあげ方

種目	練習	あげ方
男子走高跳	1m 30	1m35～(+5cm)、1m60～(+3cm)
女子走高跳	1m 15	1m20～(+5cm)、1m40～(+3cm)
男子棒高跳	2m 10	2m20～(+20 cm)、3m00～(+10 cm)

②三段跳の踏切板(9m)

ク、競技場スパイクについて

スパイクピンの長さは、走高跳は12 mm以下、それ以外は9 mm以下とする。(投てきを除く)

ケ、種目別、男女の各総合成績の表彰について

①各種目の1位から3位に賞状を授与。

②男子、女子の各総合成績第1位に優勝旗、1位から3位に賞状を授与。

コ、表彰式について

①総合成績の表彰式は競技終了後直ちに行う。

サ、その他

①選手は、自分の出場する組をプログラムによってあらかじめ熟知しておく。

②競技の服装は、清潔で、不体裁であってはならない。ランニングシャツはパンツの中へ入れる。

③トラックでのレーン順、フィールドでの試技順はプログラム記載の順とする。

④出したゴミは必ず持ち帰ること。